

# 住まいづくりの先輩に聞く！

## お宅訪問第1弾！『買うならマンション？戸建て？』

おうち探しをご検討中のみなさま。  
「資料請求してみただけ…」  
「家探しの一歩目はどうしたらいいんだろう？」  
「他の人はどう決めているんだろう？」

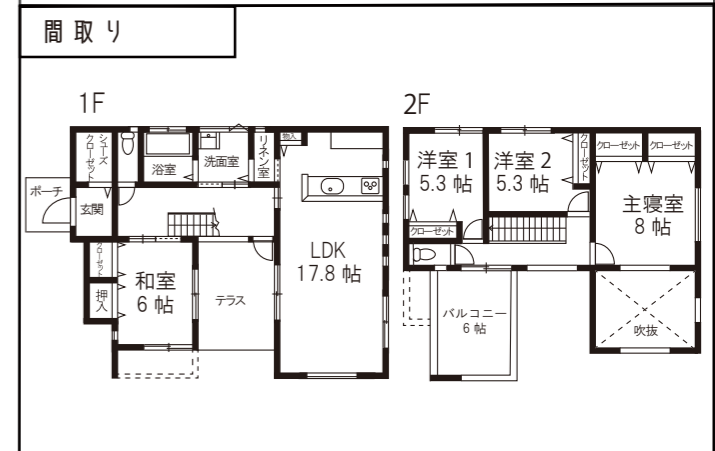
創建住販の家づくりだけでなく、  
住まいづくりのイロイロについて、  
体験談を聞いてみたい！ということでも  
お引渡後のお施主様を訪問。  
インタビュー記事の連載をスタートします！  
家探しの一歩目から、現在の生活まで  
教えてもらいました！



▲キッチンから中庭を見渡せるレイアウトは奥様のこだわり。



Information	
A様ご家族	
■土地面積	165.11㎡ (49.95坪)
■延床面積	112.61㎡ (34.00坪)
■4LDK	■構造木造2階建て



### ご主人様は戸建て派。奥様はマンション派。

— マイホームは戸建てに決めていた？  
奥様(以降奥)：ご主人を指しながら「マンション派で(自分を指しながら)戸建て派だった。」

— どうやって決めた？  
ご主人様(以降主)：最終的に、将来的に払う金額を考えて、戸建ての場合は、土地は自分のものになるけどマンションの場合は土地は自分のものにならない。あとは修繕積立費とか、年々上がっていく。一方で駐車場代もかかるし、ついでに考えたら「生賃貸に住んでると変わるんじゃないかっていう結論。」

— 家探しを始めた時は、二人の意見は合ってた？  
主：とりあえず見てみよう。で、いいのがあれば感じていただたんでそんなに最初には本気じゃなくて。  
奥：そう、そんな本気じゃなかったよね。  
主：審査通してみても通っちゃったのがきつた。て。想像しやす。

### 設計打合せ前は伝わるかな？大丈夫かな？と思っていました。

— 初回打合せはどんな気持ちだった？  
主：伝わるかな？表現したいことと、自分の好きなテイスト。と思っていました。  
— 建物でこだわったところは？  
主：全部じゃないですか、全部。尋常じゃない量ですよ、まとまらないんじゃないかって言うくらい。  
奥：私のこれだけは譲れないっていうのは、リネン庫で、脱衣所の横にリネン庫があったら便利だと思って、実際ほんとに作って良かったですよ、友達にも薦めてる。  
— 打合せ中楽しかったことは？  
奥：最終始末良かったですよ。  
主：そりゃ楽しかったですよ。だって大きいプラモデルじゃないですか、いうなれば、実寸大のプラモデル作ってるようなものだから、方眼紙何枚描いたか分からないですよ、夜中も、仕事中暇な時も描いてたし。



主：興味です。あん時はもう趣味です。— じゃああまりそこで苦しいとかは？  
主：辛かった時ですか？無いんじゃない？  
奥：無いんじゃない、無いと思うたぶん。

### 最初は建売を見た。たくさん。半年？50件じゃきかない！

— 最初のアクションは？  
奥：戸建てって思った時、最初建売を見に行っただんです。とにかく色んなところを見に連れて行ってもらって、その中には創建さんの建物もありましたよ。  
— なぜ建売から見た？  
主：見やすいんです、最初。で想像もしやすいじゃないですか。  
奥：安い建売もいっぱい見に行きましたけど、アパートとかマンションが戸建てになった感じ。住宅展示場も、行きました。でも金額があまり大変な感じじゃなかったです。



— すごいですね。  
奥：でも建売見に行くのも途中から嫌になって(笑)。

### ぜんぶ想像通り、たくさん見てきたから。

— 住んでみて意外だったと感じたところはあった？  
主：こだわったところから。奥：予想外だったみたいなのはなかったです。主：想像通り。自分で設計してるじゃないですか、寸分の狂いもなかったんですよ。湯浅：それを考えると完成したところを見ておいていうのがいいことですね。主：そう、自分のやってくるメーカーの建売とかモデル棟とかあるなかで、何個かでもいいんで、いっぱい見えておくといいんじゃないかな。じゃないとイメージ湧かないと思うんですよ。  
— 工事中の様子は見た？  
奥：すごい来た。(ご主人を指しながら)主：朝夜、早起きした時は見てから仕事行ったりとかしてたな。奥：そう、ちよつと進んでるよーとか。私はまた見るの？みたいな笑。  
主：でも日でも骨組み出るんだよ。一日だよあの骨組み出来るの。

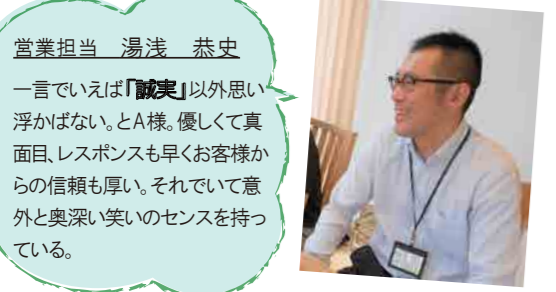


▲2階の一室をネイルサロンスペースに。

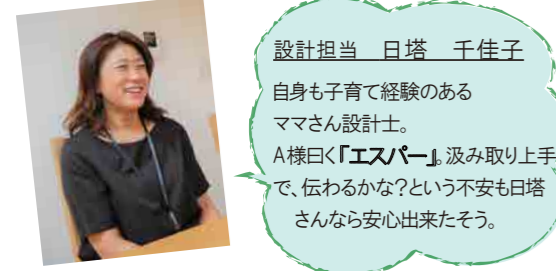
### ほんと子育てしてる今、一番良かったなって。

— 戸建てに住んで良かったことは？  
奥：子どもがどんなに暴れても気にならない。子育てをするってことを考えたら、ほんとにいいなって。まわりに気を使うことがない。  
主：あとは、玄関出たらすぐにバイクでも車でもエンジンつけたらブーン、って行けるじゃないですか。マンションだと家に帰って「うわ、車の中にあれ忘れたってなんでも取りに行く気にならないですよんね。  
奥：ほんと子育てしてる今が一番良かったなって。

### A様にキャッチコピーを考えて頂きました！



営業担当 湯浅 恭史  
一言でいえば「誠実」以外思いつかない。とA様。優しく真面目、レスポンスも早くお客様からの信頼も厚い。それでいて意外と奥深い笑いのセンスを持っている。



設計担当 日塔 千佳子  
自身も子育て経験のあるママさん設計士。A様曰く「エスパー」。汲み取り上手で、伝わるかな？という不安も日塔さんなら安心出来たそう。



編集後記  
皆さんこんにちは。初めまして、事業促進部の安江(やすえ)です。大学を卒業後所属していた学部とは全く無縁の住宅業界に飛び込みました。この頃よく思うことは、家庭を築くってすごいことだ。結婚して子どもが生まれて家を建てた。またまた一人身の私は自分が生きてるだけで大変なのに、ご家族のために家を建てる。大きな決断を見る度に尊敬の念が湧き出しているのか、気になっちゃう。お引渡し後、ご家族の身置を置いて暮らしているのを見てみたい。そんな話から取材させて頂くことになりました。お施主様側から逆取材依頼まで頂いて嬉しかったです。今後皆さまに住まいづくりの先輩方のいろんなお話をお届けしていきます！お楽しみに！